

## 太宰府市・扶餘郡姉妹都市承継締結5周年記念 百済の世界遺産を巡る市民訪問団

昨年11月11日(土)から13日(月)までの2泊3日の行程で、「百済歴史遺跡地区」<sup>フョウヨク</sup>として2015年7月に世界遺産に登録された全8カ所の世界遺産を巡りました。訪問先の姉妹都市扶餘郡では、李龍雨郡守をはじめ太宰府少年の船と交流がある百済青少年の星の初代団長李鍾澤さん<sup>イジョンテク</sup>から温かな歓迎を受け交流を深めてきました。

また、それぞれの遺跡を巡った際には、元本市の国際交流員で現在は益山市にある圓光<sup>ウツクサン</sup>大学の李タウン教授をはじめ、現地在住の解説員から普段は聞くことができない貴重なお話を聞くことができ、今に伝わる数多くの百済の歴史遺跡と、ふるさと太宰府の遺跡と重ね合わせ、その繋がりを実感することができました。



李タウン教授から現地説明を受ける市民訪問団

## 第40回 太宰府市民文化祭

昨年11月18日(土)と19日(日)に、プラム・カルコア太宰府と露切公園で、第40回太宰府市民文化祭が開催されました。

市民ホールでは、ダンス、舞踊、歌唱などさまざまな内容で華やかなステージが繰り広げられました。また作品展示では、生け花や書など、日ごろの精力的な活動がうかがえる作品が並びました。



ステージ



作品展示

## 森弘子さん 地域文化功労者表彰(文部科学大臣表彰)

本市在住の森弘子<sup>もりひろこ</sup>さんが、国の「地域文化功労者表彰(文部科学大臣表彰)」を受けられ、昨年11月28日(火)報告に来庁されました。

この表彰は、全国各地域で、芸術文化の振興や文化財の保護に尽力するなど地域文化の振興に功績のあった個人などに対して表彰するものです。森さんは長年にわたり福岡県文化財保護審議会委員を務められ、地域文化の振興に貢献されてこられたとのことで表彰を受けられました。



## 太宰府市男女共同参画市民フォーラム

昨年12月2日(土)、プラム・カルコア太宰府で、太宰府市男女共同参画市民フォーラムを開催しました。

第1部ではSounds of DAZ<sup>サウンドス オフ ダズ</sup>のゴスペルミニコンサート、第2部では日本経済大学学生チーム「ドリ★メン」メンバーの意見発表、第3部ではNPO法人ファザリング・ジャパン<sup>ファザリング ジャパン</sup>ファウンダー・安藤哲也<sup>あんどうてつや</sup>さんが「地域~デザイン~が変わる! イクメン・イクボス・イクジイの力で」と題して講演を行いました。

男子学生による意見発表は今回が初めての試みであり、「父親への想い」を発表しました。

また、安藤さんによる講演では、父親であることの素晴らしさ、働き方改革や地域との繋がりの重要性などをお話しされました。



安藤さんの講演

## 筑紫地区少年愛護連盟表彰

昨年11月8日(水)、筑紫地区少年愛護連盟表彰式が、那珂川町のミリカローデン那珂川で開催されました。本市からは、奉仕活動への協力と幼児への援助活動で、小学生2人が表彰されました。

(敬称略)

奉仕活動への協力	あまやま みずき 青山 瑞樹 (太宰府小学校2年生)
幼児への援助活動	いしかわ けいこ 石川 裕子 (太宰府南小学校5年生)



青山さん



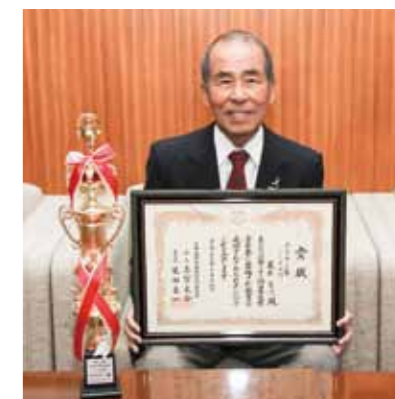
石川さん

## 蔵原憲次さんがカラオケの全国大会で入賞

昨年11月8日(水)、本市在住の蔵原憲次<sup>くらはらけんじ</sup>さんが、第33回日本大衆音楽祭全国大会のクラウン賞受賞の報告に来庁されました。

この音楽祭は、NPO法人日本大衆音楽協会主催で行われている全国規模のカラオケ大会で「歌の国体」とも呼ばれています。昨年10月14日(土)に東京都新宿文化センターで開催され、全国から総勢238人が出場しました。

蔵原さんはその中で70~79歳を対象としたシニア部門で出場、59人中4位のクラウン賞を受賞されました。



## 11月23日は勤労感謝の日

### 保育園の皆さんが市役所訪問

勤労感謝の日になみ、昨年11月8日(水)に星ヶ丘保育園、14日(火)におおざの保育園、こくぶ保育園の皆さんが市役所を訪問しました。

園児の皆さんは、手作りのカレンダーやお菓子のプレゼントなどを手渡し、「いつも見守ってくれてありがとうございます」「お仕事がんばってください」と元気の声でお話しました。



星ヶ丘保育園



おおざの保育園



こくぶ保育園

